

# な の 花

発行  
一関警察署  
生活安全課  
少年補導職員  
Tel 0191-21-0110

## 安心なインターネット利用 …親と子どもの関心…



親と子どもがお互いに無関心になってしまうことで、危険性が高まるインターネット利用ですが、危険だから使わない! ってことではなく、安全に利用する方法を考えることは出来ます。

### 家族で話そう!!

- 年齢や特性に合った利用目的
- 安全な利用方法って何だろう?
- 不適切な利用をしてしまったときの対応の仕方
- 定期的に利用状況を見直し、目的に合った利用方法に変える



### 自分の身を守る 防犯意識を高めよう!!

一関警察署と一関地区防犯協会連合会は、一関市内の小中学校や幼稚園、保育園等の他、市民センターなどに対し、合同で作成した防犯ポスターを配布しました。

このポスターには、令和6年度一関地区防犯協会連合会主催のポスターコンクールで、最優秀賞に選ばれた作品がデザインに使用されています。

一関地区防犯協会連合会では、令和7年度も市内小中高等学校からポスターを募集し、コンクールの開催を予定しています。

- 応募締め切り  
令和7年9月12日(金)必着
- 課題

『安心なインターネット利用の推進』  
たくさんの作品の応募をお待ちしています!



新年度がスタートして2ヶ月ほどが経ち、新入学児童も少しずつ学校生活にも慣れてきたところと思います。

慣れてきたこの時期だからこそ、これまで以上に交通事故や防犯に注意が必要です!

各家庭では、

『交通ルール』と『イカのおすし』を

子ども達と一緒に今一度、確認してみましょう!



### 3月～4月の補導状況

( ) 内は女子の数です

	一関地域	他管内	合計
喫煙	6		6
深夜はいかい	3(2)	3	6(2)
粗暴行為	2		2
計	11(2)	3	14(2)

## 身近に潜む 薬物の危険性と依存性

令和6年度中、岩手県内で覚醒剤事犯26人、大麻事犯においては28人が検挙されています。特に大麻事犯については、20代の検挙率が高く、なかには10代の検挙もあり、若年層の薬物使用が増加傾向にあると言えます。

薬物は人体に悪影響しか残しません。もし、そんな薬物を子ども達が使用してしまったら、発育段階の脳に大きな損傷を与えるだけでなく、心が壊れてしまいます。

SNSをはじめとするインターネット等で薬物を密売していたり、乱用をおおる情報が掲載されていることもあります。

そんな危険を好奇心から

★一度だけなら大丈夫!

★一度だけならすぐやめられる!

などと、容易に手にしてしまえば、薬物に依存してしまう虞があるのです。

薬物乱用の重大性について正しい認識を持ち、危険性を見逃さないようにしましょう。

